

伴野豊の絆レポート No.74



「働き方改革法案」だれのためのものなのか

皆さん、こんにちは。伴野豊です。

私の地元知多半島では半田市の乙川祭り（3月17日、18日）を皮切りに全36地区でお祭りが繰り広げられております。

それに先立つ3月初より南知多町からスタートした支援者廻り。その後、美浜町・武豊町を巡り、今月は常滑市・知多市へと歩を進めております。ご挨拶させて頂きながら、お地元の名所や食べ物、伝統文化にも触れ、改めて知多半島の素晴らしさを再発見しているところです。今度、常滑焼ロクロにも挑戦したいと計画しております。

さて、国会です。今国会の最重要法案とされている働き方改革関連法案。政府は先日やっと閣議決定し国会に提出しました。罰則付きの残業時間の上限規制、同一労働同一賃金の導入、高度プロフェッショナル制度創設を盛り込んでいます。法案を巡っては、厚生労働省が実施した労働時間調査の「不適切なデータ」を基に、安倍首相が「裁量制で働く人の労働時間は一般労働者よりも短いというデータもある」と答弁し紛糾。その後「なくなった」とされていた調査原票が省内の倉庫から見つかり、安倍首相は先の答弁の撤回を余儀なくされました。この「不都合な真実」が法案提出の遅れにつながったことは否めません。また、東京労働局長の報道機関への是正発言も恫喝まがいの批判を浴びています。審議遅れを恐れて、まだある「不都合な真実」を隠しているのではないかとの疑念は一向に晴れないまま。財務省の決裁文書改ざん問題や防衛相・自衛隊の日報隠蔽問題と、安倍政権には同様の体質が感じられます。

働き方改革が本当に労働者のためになるのか。「働き方改革」の原点は「残業時間の規制」であり、「労働者保護」であったはず。国会の場で徹底的に議論を尽くさねばなりません。

伴野 豊 様

今月の気になる言葉

#働き方改革 #高プロ #残業規制 #隠蔽

検索 🔍



3月17日（土）
乙川まつり
（朝倉県議、小栗・小出半田市議と）



3月26日（月）
早朝街頭活動
（朝倉駅交差点にて）



4月1日（日）
瑞穂区桜まつり
（小出半田市議と）

ば

ばんの豊フェイスブックページ

検索 🔍

地元事務所 〒475-0836 半田市青山 2-19-8

TEL : 0569-25-1888

HP : bannoyutaka.jp

衆議院愛知第8選挙区：半田市 常滑市 東海市 知多市

阿久比町 東浦町 南知多町 美浜町 武豊町

